

トトロの森 2 号地の出現植物種の記録

早川 直美

(トトロのふるさと基金 調査部会)

要旨

トトロの森 2 号地で、2020 年 2 月から 2022 年 2 月までの出現種を記録した。

木本と草本で 125 種が確認できた。

キーワード: 雑木林；更新伐採；管理作業

はじめに

2 号地は 1996 年 4 月 12 日にナショナル・トラストで取得され、2000 年には、トラスト地内の一部分を皆伐し萌芽更新を試みた（早川 2003）。その後、ボランティアによる管理作業が継続されている。

2020 年 2 月 8 日に調査部会の定例調査として、37 号地ネコバス隊と耕し隊と何かし隊の方々の協力を得て、2 号地の林床植物の出現種を調査した。2000 年に伐採されなかったコナラはさらに高木となり、萌芽更新エリアではコナラの萌芽は成長せず、伐採当時は確認されなかったキリやアカメガシワやミズキなどが大きくなっていた。

そこで、現在の 2 号地には、どのような植物が生育しているか観察し記録したいと考え、出現種調査を始めた。管理作業直後の日もあったが、里山では普通のことと考え、そのまま記録をとった。

調査協力者（敬称略 五十音順）

37 号地ネコバス隊、トトロの森で耕し隊、トトロの森で何かし隊

調査地概要

2 号地は、所沢市久米の丘陵地内の南斜面の一部である（図 1）。丘陵部はコナラを中心とした樹林地であり、1970 年代まで農用林として周辺の田畑に利用されていた。近くには、鳩峯八幡神社と久米水天宮があり、古くからの社寺林がある。

調査地は、面積 1,712 m²で、看板とテーブルのまわりは踏圧のため裸地化している。すぐ上を高压電線が通り、保全のため、樹木は一定の高さで切られている。

付近は所沢市の鳩峯公園として保全され、また、埼玉県いきものふれあいの里の雑木林の森の指定地区にも隣接している。鳩峯公園の周囲は住宅地となっている。

調査方法

2 号地全体を歩き、出現した植物を記録した (図 2、表 1)。林の変化がわかるように定点から写真を撮った (図 3)。

調査は、2020 年 7 月 12 日、10 月 17 日、12 月 19 日、2021 年 1 月 16 日、2 月 13 日、3 月 6 日、4 月 10 日 5 月 8 日、6 月 5 日、7 月 10 日、8 月 13 日、9 月 11 日、10 月 23 日、11 月 13 日、12 月 11 日、2022 年 1 月 15 日、2 月 11 日に行った。表 1 には 2020 年 2 月 8 日の調査結果も記載した。

植物の出現状況は記号とし、季節の変化を表した。記号は、以下の状態を表している。

- + 芽生え、少数が散在、ロゼット状
- ++ 葉が複数枚となり成長している。紅葉し落葉が始まった。
- +++ 茎も葉も十分に成長している。多く出現している。群落となっている。
- 蕾が確認できた。
- ◎ 開花が確認できた。
- ▲ 実が確認できた。
- × 枯れた。落葉している。

西側斜面下の散策路との境は、夏季は、低木により見通しが悪い部分もあり、スズメバチが確認された日は通らなかった。また、調査部会の定例調査を 2020 年 2 月に実施した直後に、コロナウイルス感染対策のため非常事態宣言が出され、春の記録ができなかった。調査を補ううちに 2 年を有してしまった。

まとめと考察

木本と草本で 125 種が確認できた。木本では、コナラのほかに、キリ、アカメガシワ、ミズキ、クリが高木となっていた。更新伐採後に新たに成長したと思われる。低木では、ウグイスカグラ、ガマズミ、ヤマツツジが大きな株になっているが、花は少なかった。面積の割に、密生しているためと考えられる。調査地は、住宅地に近く、以前からイロハモミジなど園芸植物を移植される状況にあった。

草本では、夏はイネ科やカヤツリグサ科が多かった。ツル植物も出現したが、管理作業により繁茂することなく、雑木林が維持されていた。秋はコウヤボウキやノガリヤスが目立った。キッコウハグマは減少したようにみえた。とはいえ、生き物の出現は様々なことが影響しあうので、今後も長い流れの中で見守っていきたい。

地元の方の話では、春はシュンランの花のおひたしを楽しむくらい沢山咲いていたそうだ。2 号地を取得した 20 年前でもシュンランの盗掘の跡をいくつも見た。この調査の間でも、付近で見かけたシュンランの株が無くなった。定期的にボランティアが入ることで、見ている人がいると発信し、盗掘防止の一助になると良いと考える。

謝辭

これまでトトロの森 2 号地を管理作業してくださったボランティアの皆様に、御礼申し上げます。また、夏の大変な時期に草刈りに入っている事務局のみなさまにも御礼申し上げます。

引用文献

早川直美 (2003) 自然環境および石造文化財調査報告書 2:2-2



图 1 2 号地位置图

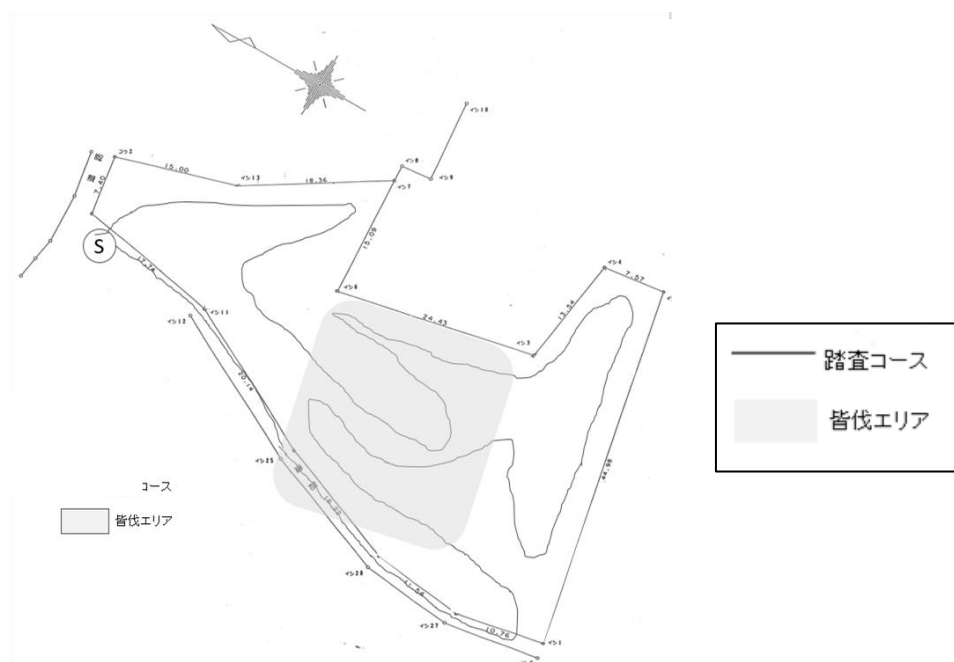


図2 2号地の踏査コースと皆伐エリア



2021 年 3 月 6 日



2021 年 5 月 8 日



2021 年 9 月 11 日



2021 年 10 月 23 日



2021 年 12 月 11 日



2022 年 2 月 11 日

図 3 2 号地の四季の様子

表 1 2 号地出現種調査 2020-2022

	科	和名	2020年				2021年																2022年	
			2月8日	7月12日	10月17日	12月19日	1月16日	2月13日	3月6日	4月10日	5月8日	6月5日	7月10日	8月13日	9月11日	10月23日	11月13日	12月11日	1月15日	2月11日				
1	アオキ科	アオキ	+	+	+	+	+	+	◎	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+				
2	アカネ科	ヘクソカズラ		++	++					+	+	++	+++	+++	▲	++	++	++						
3	アケビ科	ミツバアケビ								+														
4	アケビ科	アケビ	+	++		++	+	+	+	++	++	++	++	++	++	++	+	+						
5	アサ科	エノキ								+														
6	アサ科	ムクノキ		+		+				+				+										
7	イヌサフラン科	チゴユリ		++	++	++	×	×	+	◎	+	▲	▲	▲	++	++	++	++	×					
8	イネ科	アズマネザサ	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++				
9	イネ科	ササガヤ		◎	▲	×						++	+++	◎	◎	◎	++	++	×	×				
10	イネ科	ササクサ		◎	▲	×				+	++	◎	◎	◎	▲	++	×							
11	イネ科	ススキ		+	+		×																	
12	イネ科	チヂミザサ		+++	+++	×	×	×	+	++	++	+++	◎	◎	◎	◎	▲	++	×	×				
13	イネ科	ヌカキビ												+	◎	◎	▲	×	×	×				
14	イネ科	ノガリヤス		++	◎	×				+	+	++	++	+++	+++	◎	▲	▲	×	×				
15	イネ科	メリケンカルカヤ			◎	×																		
16	ウコギ科	カクレミノ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+				
17	ウコギ科	キツタ	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++				
18	ウコギ科	タラノキ		+	+	+	×	×	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	×	×				
19	ウコギ科	ヤツデ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+				
20	ウリ科	アマチャヅル		+																				
21	ウリ科	スズメウリ		+																				
22	ウルシ科	ヌルデ		+						+	+		+	+	+									
23	ウルシ科	ヤマウルシ		++	++	++	×	×	+	+	++	++	++	++	++	++	++	×	×	×				
24	エゴノキ科	エゴノキ		++	++	×	×	×	+	++	◎	▲	▲	▲	++	++	++	×	×	×				
25	オンダ科	オニヤブソテツ		+	+	+	+	+	+	+	+	◎	+	+	+	+	+	+	+	+				
26	オンダ科	ベニシダ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+				
27	カエデ科	イロハモミジ	+	+	+	×	×	×	+	+	+	+	+	+	+	+	+	×	×	×				
28	カキノキ科	カキノキ								+														
29	カタバミ科	カタバミ														++		+						
30	カバノキ科	アカシデ	×	++	++	×	×	×	+	++	++	◎	++	++	++	++	++	×	×	×				
31	カバノキ科	イヌシデ		++	++	×	×	×	+	++	++	++	++	++	++	++	++	×	×	×				
32	カヤツリグサ科	ヒカゲスゲ	++	+++	+++	++	++	++	◎	◎	+++	+++	+++	+++	+++	+++	++	++	++	++				
33	カヤツリグサ科	ヒメカンスゲ	++	++	++	++	++	++	◎	◎	++	++	++	++	++	++	++	++	++	○				
34	カヤツリグサ科	モエギスゲ	+	++	++	++	+	+	◎	◎	▲	++	++	++	++	++	++	++	+	+				
35	キク科	オニタビラコ	+	++	++	+	+	+	+	◎	◎	◎	++	++	++	++	++	+	+	+				
36	キク科	キッコウハグマ		+	+					+	+													
37	キク科	コウヤボウキ	×	+++	◎	×	×	×	+	++	+++	+++	○	◎	◎	◎	▲	▲	×	×				
38	キク科	コセンダングサ		+	+	×						+	+	+			+	+		+				
39	キク科	セイヨウタンポポ								◎														
40	キク科	ダントロボロギク												◎										
41	キク科	チチコグサモドキ		+	+	+				+	+													
42	キク科	ハルジオン		++	+	+	+	+	+	○	◎	◎	++	×	+	+	+	+	+	+				
43	キク科	ヒメムカシヨモギ		◎	▲	+	+	+	+	+	+	+	+	+	◎	+	+	+	+	+				
44	キク科	ヒヨドリバナ			+	+				+	+	+	○	◎	◎	◎	▲	+						
45	キク科	ペニバナボロギク		+						+	+	+	+	+	+	◎	▲	×						
46	キク科	ヤクシソウ		○										○	◎									
47	キジカクシ科	ジャノヒゲ	+++	◎	+++	+++	+++	+++	+++	+++	+++	+++	◎	+++	+++	+++	+++	+++	+++	+++				
48	キジカクシ科	ヤブラン	++	◎	++	×	++	++	++	++	++	++	◎	◎	▲	▲	++	++	++	++				
49	キツネノマゴ科	キツネノマゴ		++	◎	×						◎	◎	◎	▲	▲	▲	×	×	×				
50	キョウチクトウ科	テイカカズラ	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++				
51	キリ科	キリ		++	++	▲	×	×	+	++	++	++	++	++	++	++	++	×	×	×				
52	グミ科	ツルグミ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+				
53	クワ科	オオイタビ		+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+				
54	クワ科	クワ							+															
55	ケンシ科	タケニグサ		+				+																
56	サカキ科	ヒサカキ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+				
57	サクラソウ科	コナスビ							+		◎			+										
58	サクラソウ科	オカタラノオ		◎					+	+	+	+												
59	サクラソウ科	マンリョウ	▲	◎	+	▲	+	+	+	+	+	◎	▲	+	+	+	▲	▲	+	+				
60	サクラソウ科	ヤブコウジ	▲	++	++	++	++	++	++	++	◎	◎	▲	▲	▲	▲	++	++	++	++				
61	サルトリイバラ科	サルトリイバラ		+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+				
62	シソ科	アオジソ										+	+											
63	シソ科	アカジソ						+																
64	シソ科	カキドオシ	+					+	++	◎	++	++	++	++	++	++	++	+						
65	シソ科	クサギ										+		+										
66	シソ科	ヒメジソ		+	◎	×						+	+	+	◎	▲								
67	シソ科	ムラサキシキブ		++	++	×	×	+	+	+	++	++	++	++	++	++	+	×	×	×				
68	スイカズラ科	ウグイスカグラ	◎	++	++	×	×	◎	◎	◎	++	++	◎	++	++	++	++	×	×	×				
69	スイカズラ科	スイカズラ	+	++	++	+	+	+	++	++	++	++	++	++	++	++	++	+	+	+				
70	ススキノキ科	ヤブカンソウ		++	++					+	++	++	++	++	++	++	+	+						

表 1 2 号地出現種調査 2020-2022 (続き)

	科	和名	2020年				2021年												2022年	
			2月8日	7月12日	10月17日	12月19日	1月16日	2月13日	3月6日	4月10日	5月8日	6月5日	7月10日	8月13日	9月11日	10月23日	11月13日	12月11日	1月15日	2月11日
71	スミレ科	タチツボスミレ		++	++	+	+	+	+	◎	◎	◎	++	++	++	++	+	+	+	+
72	タデ科	イヌタデ			◎															
73	ツツジ科	ネジキ	×	+	+	×	×	×	×	+	+	◎	◎	▲	▲	▲	+	×	×	×
74	ツツジ科	ヤマツツジ	+	++	++	++	+	+	++	◎	◎	++	◎	◎	◎	◎	++	++	+	+
75	ツツジ科	アオツツジ		+	+	+	+	+	+	+	+	+	++	++	+	+	+	+	+	+
76	ツバキ科	チャノキ	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	▲	++	++	++	++	++	++	++
77	ツユクサ科	ツユクサ		+	+					+	+	+	◎	++	◎					
78	ツユクサ科	ヤブミョウガ			+						+	+								
79	トウダイグサ科	アカメガシワ		++	++	×	×	×	+	+	++	++	++	++	++	++	++	×	×	×
80	ナス科	ヒヨドリジョウゴ											+				+	+		
81	ニシキギ科	ツルウメモドキ										+	+	+	+	+	+	+	+	
82	ニシキギ科	マユミ			+													+		
83	ニシキギ科	ケヤキ		+	+	+					+	+	+	+	+			+		
84	バラ科	ウツミズザクラ		++	++	×	×	×	+	++	++	++	++	++	++	++	+	×	×	×
85	バラ科	カマツカ		++	++	×	×	×	+	◎	▲	++	++	++	++	++	+	×	×	×
86	バラ科	ノイバラ		+							+				+			+		
87	バラ科	ヤマザクラ		++	++	×	×	×	++	◎	++	++	++	++	++	++	++	×	×	×
88	ヒルガオ科	コヒルガオ													+					
89	ヒルガオ科	ヒルガオ		+	+							+	+	+						
90	ブドウ科	ナツツタ		++	++	×	×	×	+	++	++	++	++	++	++	++	++	×	×	×
91	ブドウ科	ノボドウ		+	+	×							+							
92	ブドウ科	ヤブガラシ								+		+				+	+			
93	ブナ科	アラカシ	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++
94	ブナ科	クリ		++	▲	×	×	×	++	++	++	++	++	++	▲	▲	+	×	×	×
95	ブナ科	コナラ	×	+++	++	×	×	×	+	◎	++	+++	+++	+++	+++	+++	+++	×	×	×
96	ブナ科	シラカシ	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++
97	マツバサ科	サネカズラ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
98	マメ科	クズ		++	+	×					+	+	+	++	+					
99	マメ科	ヌスビトハギ									+	+	+	○	◎	▲				
100	マメ科	ネコハギ		++	++	++	+	+	++	++	++	++	++	++	◎	++	++	+	+	+
101	マメ科	フジ		+	+					+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
102	マメ科	ヤブマメ											+	+	+					
103	ミカン科	サンショウ	+								+	+								
104	ミズキ科	ミズキ		++	++	×	×	×	+	++	++	++	++	++	++	++	++	×	×	×
105	ミツバウツギ科	ゴンズイ									+	+	+	+	+					
106	メギ科	ナンテン	+	+	+	+	+	+	+	+	+	◎	+	+	+	+	+	+	+	+
107	メギ科	ヒイラギナンテン																	+	
108	モクセイ科	イボタノキ		+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
109	モクセイ科	ネズミモチ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
110	モクレン科	コブシ		+	+			+			+	+	+	+	+	+	+	+	+	×
111	モクレン科	ホウノキ									+	+				+				
112	モチノキ科	アオハダ	×	++	++	×	×	×	+	++	++	++	++	++	++	++	++	×	×	×
113	モチノキ科	イヌツゲ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
114	モチノキ科	モチノキ		+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
115	ヤシ科	シュロ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
116	ヤマゴボウ科	ヨウシュヤマゴボウ							+					+	+					
117	ヤマノイモ科	オニドコロ	+	+	+	×				+	+	+	+	+	+	+	+	×		
118	ヤマノイモ科	ヤマノイモ		++	+	▲	×				+	+	++	++	+	+	+	+		
119	ラン科	ギンラン									◎		▲					▲	×	
120	ラン科	サイハイラン	+	+	+	+	+	+	+	+	◎	+	+	+	+	+	+	+	+	+
121	ラン科	シュンラン	+	+	+	+	+	+	◎	◎	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
122	リョウブ科	リョウブ	×	+	+	+	×	×	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	×	×
123	レンブクソウ科	ガマズミ	▲	++	++	▲	×	×	+	++	◎	++	++	++	▲	▲	▲	×	×	×
124	レンブクソウ科	コバノガマズミ		+	+	×	×	×	+	◎	◎	+	+	+	+	▲	+	×	×	×
125	レンブクソウ科	ニワトコ									+	+								